

平成13年度

年 報



熊本県立図書館・熊本近代文学館

愛称 温知館

< 目 次 >

沿 革	3
<hr/>	
組 織	4
<hr/>	
1 組織図	4
2 職員の構成	4
事業報告	5
<hr/>	
1 概況報告	5
2 熊本県立図書館	5
3 熊本近代文学館	8
事業実績	10
<hr/>	
1 資料状況	10
2 利用状況	13
3 10年のあゆみ	17
行事・催事	19
<hr/>	
1 熊本県立図書館	19
2 熊本近代文学館	24
その他資料	26
<hr/>	
1 条例規則等	26
2 施設の概要	37
3 歴代館長	40
4 熊本県内公共図書館一覧	41
5 平成13年度の県内公共図書館の概要	43

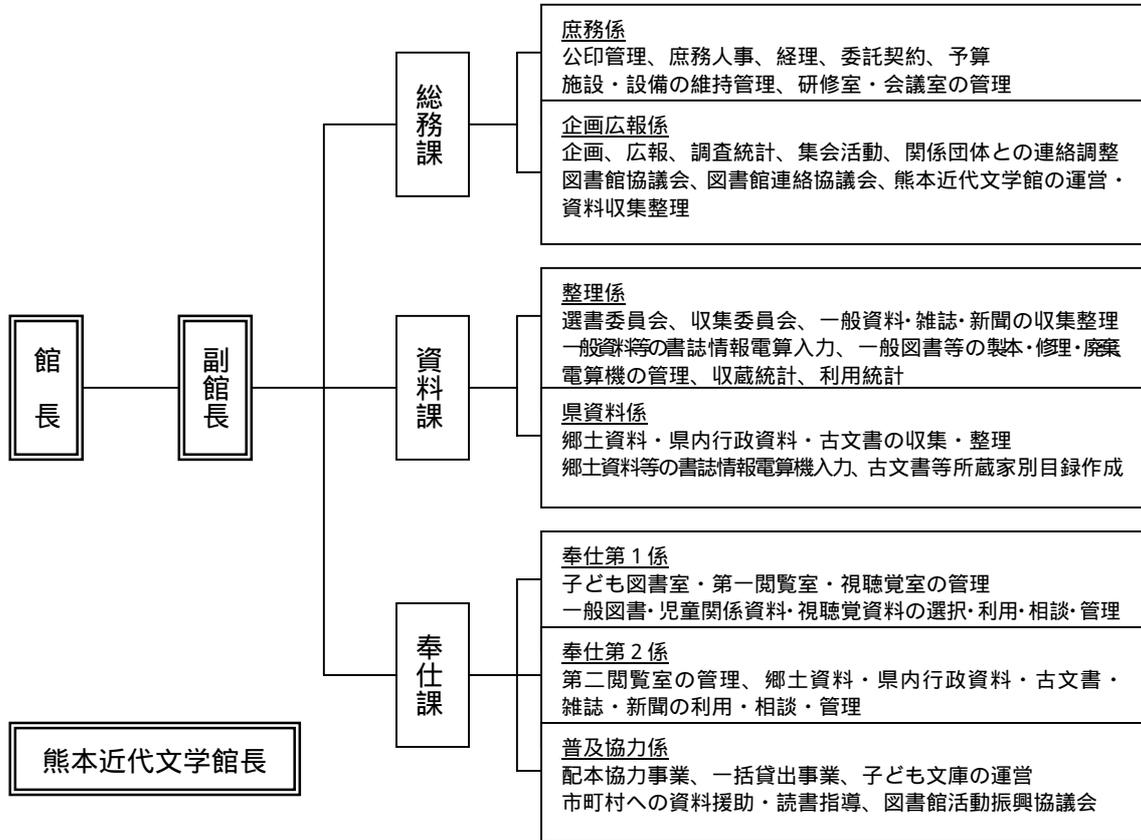
沿革

明治	29年(1896)	9月	県観聚館(物産館)付属図書館として一般公開始まる。 (熊本市南千反畑町33)
明治	44年(1911)	5月	観聚館隣接地に独立館舎完成。
明治	45年(1912)	5月	熊本県立図書館として完全に独立。
大正	2年(1913)	5月	館外貸出し始まる。
大正	10年(1921)	7月	団体貸出し始まる。
大正	12年(1923)	4月	郡制廃止で玉名・宇土・下益城・球磨・芦北・天草の郡立図書館が県立移管となり県立図書館の分館となる。
昭和	3年(1928)	11月	児童図書館の館外貸出し始まる。
昭和	4年(1929)	3月	前記6つの分館はそれぞれ郡教育支会の経営となる。
昭和	20年(1945)	7月	戦災で全蔵書83,000冊と361坪の館舎を焼失。
昭和	21年(1946)	3月	熊本城内旧第6師団法務部庁舎にて開館(旧陸軍幼年学校所蔵の蔵書等9,245冊)
昭和	26年(1951)	10月	熊本県立図書館設置条例施行(昭和26年10月11日)
昭和	33年(1958)	12月	熊本市千葉城町2番地に館舎落成、開館。総務・整理・奉仕の3課制となる。
昭和	35年(1960)	8月	移動図書館車による県下全域への奉仕始まる。
昭和	38年(1963)	4月	3課6係制となる。
昭和	42年(1967)	2月	別館竣工。
昭和	45年(1970)	7月	3課7係制となる。
		10月	別館増築工事(2~3階)始まる。
昭和	46年(1971)	3月	別館増築工事(2~3階)竣工。
昭和	53年(1978)	11月	県立図書館建設委員会の設置。
昭和	56年(1981)	10月	県立図書館建設に関する意見書提出される。
昭和	59年(1984)	3月	県立図書館新館・近代文学館着工(昭和59年4月21日、熊本市出水2丁目5番1号・江津花壇跡地で起工式。)
昭和	60年(1985)	7月	県立図書館新館・近代文学館竣工(昭和60年7月25日)
		10月	県立図書館新館・近代文学館落成・開館式(昭和60年10月16日) コンピュータシステムを導入し、情報検索、貸出返却等の業務開始。
昭和	62年(1987)	1月	県庁1階情報プラザに検索用端末を設置し利用開始。
平成	2年(1990)	10月	電算機の更新 NEC ACOS410 ACOS3300へ。
平成	3年(1991)	1月	利用者端末(愛称 アテナ)を2台設置。
平成	5年(1993)	4月	機構改革により、資料課が整理係・県資料係の2係、奉仕課が奉仕第一係・奉仕第二係・普及協力係の3係となる。
平成	6年(1994)	2月	図書館整備推進事業推進委員会から熊本県立図書館整備計画が提出される。
		3月	図書館づくりマニュアルを作成。
平成	7年(1995)	10月	電算機の更新 NEC ACOS3300 PX7500へ。 利用者端末(愛称 アテナ)更新。2台から5台へ。 外部から県立図書館の蔵書検索と貸出し申し込みができるパソコン通信による図書館ネットワークサービスを公共図書館5館、大学図書館3館、学校図書館1館、その他4施設と試行的に開始。
平成	9年(1997)	6月	配本協力車(1台)を導入、移動図書館車(1台)の計2台で巡回開始。
		10月	平成12年10月のコンピュータ更新について検討するため、「新コンピュータ・プロジェクトチーム」設置。
平成	12年(2000)	3月	熊本県書誌総合目録ネットワーク調査報告書を作成。 移動図書館を廃止。
		4月	配本協力事業に全面切り替え。
平成	13年(2001)	3月	電算機の更新 NEC PX7500 Express5800へ。 汎用コンピュータ方式 クライアント・サーバ方式へ。
		4月	ホームページによる蔵書検索やレファレンス受付、館内でのインターネットサービス、CD-ROM閲覧を開始。

組織

1 組織図

(平成14年4月1日現在)



2 職員の構成

(平成14年4月1日現在)

		正職員			嘱託職員			臨時職員			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
図書館	館長				1		1				1
	副館長	1		1							1
	総務課	3	5 (1)	8 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)	1 (1)	10 (3)
	資料課	5 (1)	6 (3)	11 (4)	1	1	2		1 (1)	1 (1)	14 (5)
	奉仕課	7 (2)	7 (6)	14 (8)	1	3 (2)	4 (2)				18 (10)
熊本近代文学館長					1		1				1
合計		16 (3)	18 (10)	34 (13)	4	5 (3)	9 (3)		2 (2)	2 (2)	45 (18)

() 内の数字は、職員のうち司書・司書補資格者数です。

事業報告

1 概況報告

近年の生涯学習社会、高度情報化社会に対応するため、図書館の果たす役割は益々重要となってきています。

平成13年7月18日に「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示され、平成13年12月12日に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行され、4月23日が「子ども読書の日」に制定されました。

また、平成14年4月から、学校週5日制、総合的な学習の時間が導入され、様々な活動を支援する場としての役割も求められてきています。

このような中、熊本県立図書館は、県内公立図書館の中核として、「資料情報センター」、「調査・研究援助センター」、「相互協力センター」の機能を持ち、社会の変化に対応した図書館を目指して、館の運営及び資料の充実に取り組んでいます。

県内の市町村立図書館設置状況は、94市町村中34市町村(平成14年3月31日現在)で設置され、その設置率(36.2%)は、全国47都道府県中42番目に当たります。(『日本の図書館2001』より算出)なお、平成14年度に大津町、平成15年度には菊陽町が開館する予定となっています。

熊本県立図書館は平成13年4月にコンピュータ更新を終え、リニューアルオープンしました。九州内の県立図書館でははじめて、無料でインターネットができるパソコンを7台設置しました。また、インターネットにより、熊本県立図書館が所蔵する資料の検索や、熊本県立図書館が行う催しの情報提供などができるようになりました。現在は、パソコンに限らず、携帯電話からも資料検索が可能になっています。

平成13年度の熊本県立図書館及び熊本近代文学館の資料購入費は、53,175千円で19,232点の図書・資料を購入しました。うち図書は15,185点で、平成13年度中に出版された書籍71,073点(『出版年鑑2002』より)の約21.4%に相当します。

購入する図書・資料の選定は、主に出版情報からの選定や、書店からの見計らいなどにより行っています。市町村立図書館等を資料面でバックアップするという県立図書館に求められている機能を充実させるために、レファレンス用の参考図書・資料の充実に重点を置いた資料の収集に努めています。このほか、多くの寄贈や官公庁からの寄付による図書・資料を含め、合計6,456点の図書・資料(ビデオ等を含む。)を取得し受け入れました。

これにより、平成13年度末における所蔵資料点数は、購入分、寄贈取得分、除籍分等と合わせて26,247点の増加となり、合計772,977点となりました。(17p表7)

平成13年度の熊本県立図書館の開館日数は275日間で、入館者数は277,638人でした。(平成13年3月26日(月)から4月17日(火)までの23日間、コンピュータ更新のため臨時休館しました。)また、熊本近代文学館の開館日数は288日間で、入館者数は17,317人でした。(13p表4)

2 熊本県立図書館事業報告

(1) 資料収集状況

平成13年度の資料購入費は、48,187千円で19,002点の図書・資料(本館用資料及び普及協力用資料)を購入しました。(12p表3)

購入する図書・資料の選定は、主に出版情報からの選定や、書店からの見計らいなどにより行っています。市町村立図書館等を資料面でバックアップするという県立図書館に求められている機能を充実させるために、レファレンス用の参考図書・資料の充実に重点を置いた資料の収集に努めています。このほか、多くの寄贈や官公庁からの寄付による図書・資料を含め、合計6,287点の図書・資料(ビデオ等を含む。)を取得し受け入れました。(10p表1)

これにより、平成13年度末における熊本県立図書館の所蔵資料点数は、購入分、寄贈取得分、その他調整分等と合わせて25,848点の増加となり、合計754,061点となりました。(11p表2)

(2) 奉仕業務状況

子ども図書室(1階)では、乳幼児から中学生までを対象とした児童図書の貸出のほか、子どもの読書に関する相談などにも答えています。また、毎週水曜日の午後3:30~4:00に「おはなしの時間」を設け、絵本の読み聞かせ等を行っています。さらに、平成13年9月からは、毎月第1、3土曜日にボランティアグループによる「土曜おはなし会」を行っています。

視聴覚室(1階)では、所蔵しているLD、CD及びビデオテープ等の館内視聴サービスを提供しています。また、3階の大研修室にて所蔵資料による映画上映会「ライブラリー名作劇場」を毎月2回行い、平成13年度は22回開催しました。(22p表12)

第一閲覧室(2階)では、資料の館内閲覧や個人館外貸出業務を行うほか、電話やメール等による問い合わせに対して回答するレファレンス・サービス、館内の所蔵資料の複写サービス、市町村立図書館や公民館、学校図書館等との資料の相互貸借業務を行っています。

第二閲覧室(3階)では、熊本県に関する資料(古文書を含む)や熊本にゆかりのある作家の著作などの郷土資料、熊本県および県内市町村で刊行された行政資料、新聞(マイクロフィルムを含む)、雑誌等の逐次刊行物の閲覧業務や館外貸出業務(雑誌の一部)を行うほか、レファレンス・サービスおよび所蔵資料の複写サービスを行っています。

(3) 市町村立図書館・公民館図書室支援状況

ア 相互貸借事業

相互貸借事業においては、県内外公共図書館、県内市町村教育委員会、公民館、県内小・中・高校、大学図書館等に対して合計3,847冊(848件)の貸出を行いました。一方、相互貸借による借受は、県外の公共図書館等から合計197冊(151件)でした。(14p表6)

イ 配本協力事業

平成13年度は、市町村図書館31館及び公民館50館を対象に月1回程度巡回し、500冊の資料を限度に貸出し、巡回時にその一部を入替える方法で実施しました。貸出冊数は合計で41,612冊でした。(13p表5)

ウ 一括貸出事業

この事業は、図書館未設置市町村教育委員会が実施する移動図書館又は、新築開館5年以内の公共図書館等の自主的な読書活動を推進するために図書資料を一括して貸出すものです。平成13年度には3町村に対して、合計1,300冊を貸出しました。(13p表5)

今後は配本協力と一括貸出によって、市町村への支援を充実したいと考えています。

エ 子ども文庫事業

この事業は親子読書の推進、地域の子どもの読書環境の整備、充実を図るために、子ども文庫図書資料(絵本を含む)を市町村教育委員会、学校等に貸出すものです。平成13年度は49団体に、合計11,931冊を貸出しました。(13p表5)

(4) 情報化サービス状況

平成13年度に導入した新コンピュータシステムにより、以下のようなインターネットサービスが可能になるとともに、運用経費のコストダウンを図りました。

今後の課題として、ホームページに書誌情報を公開している図書館との横断検索システムや、書誌情報と資料を共有化し、搬送手段を含めた図書館ネットワークである「書誌総合目録ネットワーク」の構築を検討していますが、厳しい財政状況の中で進捗が遅れている状況です。

ア ホームページによる蔵書検索

アクセス件数が約1年で24万件を越えており、多くの方に利用頂いています。

また、3月には携帯電話からの蔵書検索や、ホームページの掲示板機能を加えました。なお、ホームページは、県立図書館の情報発信機能を高める有効な手段であることから、更に充実を行う予定です。

イ 館内でのインターネット利用

インターネットに接続できるパソコンを7台設置しており、一日平均30人以上の方に利用されています。

ウ CD-ROMの閲覧

事典類や統計類など県立図書館が所蔵しているCD-ROMの閲覧ができますが、更にCD-ROMの所蔵数を充実する予定です。

エ メールによるレファレンス申込

電話、FAX、来館以外に選択肢が加わったことで利用者には好評です。

オ 有料データベースの利用

インターネットの有益な情報には有料のものも多いことから、有料データベースの利用も計画しています。

(5) 古文書等保存啓発の状況

古文書・公文書・写真等歴史資料は私たちの歩みを知り、未来の暮らしを築いていくうえでなくてはならない歴史的財産です。

しかし、災害、家屋の建て替えや、世代交代、市町村合併などによりこれまで大量に失われており、その保存は極めて重要で切実な問題です。

この緊急な問題に対応するため、以下の事業を実施しました。

ア 所蔵家別目録作成事業

平成8～9年度に実施した古文書等所在確認調査を基に、平成10年度から、

熊本県古文書等所蔵家別目録作成事業を5ヵ年事業（熊本市は別途に考慮する。）として開始しました。

平成10年度の宇城・上益城地区（16市町村）、平成11年度の玉名・鹿本地区（16市町村）、平成12年度の菊池・阿蘇地区（20市町村）に続き、平成13年度は八代地区と五木村（9市町村）を調査しました。

この事業を実施するにあたっては、調査指導員とそれぞれの市町村に1名ずつの調査員（八代市は2名）を委嘱しました。

イ 古文書目録作成講座

平成12年度までは古文書実務講座として調査員や県内の古文書解読研究会の会員を対象に年3回開催していましたが、平成13年度は所蔵家別目録作成事業のさらなる充実を図るため、調査対象地区の調査員を対象者として、古文書調査の実務演習を開催しました。（21p表11）

ウ 古文書のマイクロフィルム作成事業

県内に所在する中・近世文書のうち、阿蘇家文書（一の宮町 平成11年度からの継続分）をマイクロフィルムに収録しました。

エ 歴史資料保存啓発講演会

歴史的資料の危機的状況とその保存の重要性について、広く県民を対象に啓発講演会を開催しました。（21p表11）

（6）その他の事業

ア 広報及び出版

「図書館だより」を年2回発行し、熊本県内の公共図書館、市町村教育委員会、小・中学校等に配布しました。

中学・高校生たちが読んでよかった本、心に残った本などを紹介する「あなたへのブックレター わたしのすすめる本」（図書推薦メッセージ）を募集し、冊子を発行しました。（21p表10）

イ 研修会事業

「図書館業務担当者会」、公共図書館及び県内の学校図書館、大学図書館、教育委員会、専門図書館を対象とした「図書館関係職員研修会（初級・中級）」、「図書館業務研修会（県北・県南）」、「県外読書活動状況視察研修」を開催し、県内の図書館関係職員の知識、技能の向上を図りました。また、読み聞かせや語りをテーマに「児童サービス研修講座」を4回開催しました。（19p表9）

ウ その他事業

「たのしい絵本展」、「第16回郷土関係出版物展」、「児童読書推進講演会」等を開催しました。（21p表10）

3 熊本近代文学館事業報告

平成13年度の近代文学館は、特別展の開催や文学館友の会活動、郷土にゆかりの深い文学資料の収集など、熊本の近代文学の普及・発展に向けた活発な活動を展開しました。

（1）特別展について（24p表13）

ア 奇想の小説たち～SFの世界～

熊本で活躍を続ける梶尾真治氏を中心として、SF（サイエンス・フィクション）の歴史的な流れを追いながら、その時代における代表作や作家を取り上げました。

イ 荒木精之と「日本談義」展

文学者、歴史家、文化活動家などいくつもの顔を持ち、多方面で大きな足跡を残した荒木精之氏の、特に「日本談義」にスポットをあて、ジャーナリストとしての側面を紹介しました。

ウ 収蔵品展

平成11年度から平成13年度に購入や寄贈、寄託により受け入れた夏目漱石や徳富蘆花の書簡、中村汀女の句幅、宗不旱の短冊、木下順二の直筆原稿などの展示を開催しました。

(2) 特別講演会について(24p表14)

「奇想の小説たち～SFの世界～」記念講演会として、熊本在住のSF作家梶尾真治氏の「ぼくのSF作法」と題する講演会を、「荒木精之と「日本談義」展」記念講演会として麗澤大学国際経済学部教授の松本健一氏の「熊本現代史と荒木精之」と題する講演会をそれぞれ実施しました。

(3) 共催事業について(24p表15)

ア 市民講座

熊本アイルランド協会、小泉八雲旧居保存会、五高記念館友の会、熊本大学小泉八雲研究会、熊本近代文学館友の会との共催で、「ハーンとアイルランドの文化」と題して5回開催しました。

イ シンポジウム

熊本農耕研究会、九州東海大学、熊本日日新聞社、熊本近代文学館友の会との共催で、農民文学作家の島一春氏、第1回草枕文学賞受賞者の吉井恵璃子氏、京都大学名誉教授の渡部忠世氏らを招き、「いま農と文学を問う」というテーマでシンポジウムを開催しました。

(4) 資料の収集について

特別資料として、徳富蘆花や宗不旱、徳富愛子等の書簡、淵上毛銭自筆葉書、吉井勇短冊などを購入しました。

(5) 広報について(25p表16)

「文学館報」(第59号～60号)を年2回発行し、県内の関係機関はもとより、全国の文学館等に配布しました。

(6) その他の事業報告

文学館友の会(会員158名)では、「文学講座」を15回開催するとともに、友の会文集「湧水」第9号を発行しました。また、文学作品を読み語り合う会を2回開催しました。

事業実績

1 資料状況

(1) 年間受入資料点数

(表1)

			購 入	寄贈・取得等	計
熊 本 県 立 図 書 館 本 館 用 資 料	図 書	一 般 書	8,451	4,567	13,018
		児 童 書	1,357	184	1,541
		洋 書	31	6	37
		古 文 書	0	28	28
		電 子 図 書	28	0	28
		計	9,867	4,785	14,652
	雑誌・新聞	雑 誌	3,673	1,454	5,127
		新 聞	64	0	64
		計	3,737	1,454	5,191
	視聴覚資料	C D	269	13	282
		ビデオテープ	13	21	34
		D V D	21	0	21
		マイクロフィルム	7	0	7
		計	310	34	344
	計		13,914	6,273	20,187
熊本県立図書館 普及協力用資料	配本協力用図書	4,260	14	4,274	
	子ども文庫用図書	828	0	828	
	計	5,088	14	5,102	
熊本近代文学館用図書		230	169	399	
合 計		19,232	6,456	25,688	

A

(2) 年間除籍冊数 0冊

(3) 年度末所蔵点数

(表2)

			計
熊 本 県 立 図 書 館 本 館 用 資 料	図 書	一 般 書	426,291
		児 童 書	58,888
		洋 書	28,763
		古 文 書	20,153
		電 子 図 書	38
		計	534,133
	雑 誌 ・ 新 聞	官 報	575
		雑 誌	127,494
		新 聞	2,398
		計	130,467
	視 聴 覚 資 料	レ コ ー ド	1,030
		C D	2,899
		カ セ ッ ト テ ー プ	317
		ビ デ オ テ ー プ	1,278
		ビ デ オ デ ィ ス ク	391
D V D		40	
マ イ ク ロ フ ィ ル ム		39	
計	5,994		
計		670,594	
普 及 協 力 立 用 図 書 資 料 館	配本協力用資料	図 書	65,790
		ビ デ オ テ ー プ	1
	計	65,791	
子 ど も 文 庫 用 資 料	子ども文庫用資料	図 書	17,671
		雑 誌	5
	計	17,676	
計		83,467	
熊 本 近 代 文 学 館 用 資 料	熊本近代文学館用資料	図 書	18,840
		雑 誌	75
		マ イ ク ロ フ ィ ル ム	1
	計	18,916	
合 計		772,977	

B

熊本県立図書館本館用資料の中には、視聴覚室図書資料等も含む。

資料更新率(%) [A / (B - A) * 100]

3.44%

(4) 開閉架資料点数

	開架資料点数 [a]	閉架資料点数 [b]	開架率(%) [a / (a+b) * 100]	H13受入点数 [c]	開架に占める新規資料の割合(%)
子ども図書室	17,087	5,849	74.50	1,359	7.95
第一閲覧室	106,096	261,850	28.83	9,976	9.40
第二閲覧室	71,974	201,582	26.31	8,540	11.87
合計	195,157	469,281	29.37	19,875	10.18

開架資料：閲覧室内にある資料。

[c / a * 100]

閉架資料：書庫内にある資料。

視聴覚室、熊本近代文学館、普及協力用資料は除く。

(5) 資料費

(表3)

		H13年度予算額 (千円) [d]	購入点数(点) [e]	平均単価(円) [d / e]
資料費		53,175	19,232	2,765
内 訳	本館分資料			
	図書資料費	32,307	9,897	3,264
	雑誌・新聞費	6,580	3,714	1,772
	視聴覚資料費	800	303	2,640
	普及協力用資料費	8,500	5,088	1,671
	熊本近代文学館資料費	4,988	230	21,687
県民1人あたりの資料購入費		28.60		

[資料費 / 人口] (円) 平成13年10月1日現在の人口より

参考 雑誌・新聞の所蔵タイトル数

	購入	寄贈・取得等	合計	うち外国語
雑誌	241	970	1,211	10
新聞	15	37	52	3

参考 文庫数 6文庫

(荒木文庫、内田文庫、耕治人文庫、松本文庫、山崎文庫、野口文庫)

参考 その他の資料点数

	点数
古文書複製物	19,899
新聞マイクロフィルム	1,135
熊本近代文学館特別資料	4,496

2 利用状況

(1) 開館日数及び入館者数

(表4)

	熊本県立図書館			熊本近代文学館		
	H12年度	H13年度	対前年比	H12年度	H13年度	対前年比
開館日数(日)	270	275	1.02	274	288	1.05
入館者数(人)	284,143	277,638	0.98	19,132	17,317	0.91
一日平均入館	1,052	1,010		70	60	

平成13年度は5月5日(こどもの日)、11月3日(文化の日)、2月11日(建国記念日)、3月21日(春分の日)に臨時開館しました。

また、2月12日は、建国記念日の振替として臨時休館しました。

平成13年4月1日～4月17日の17日間、熊本県立図書館はコンピュータ更新のため臨時休館しましたが、熊本近代文学館は通常どおり開館しました。

(2) 館外利用証登録者数

	女性	男性	合計
新規登録者数	3,669	2,811	6,480
累計登録者数	70,804	56,034	126,838

(3) 貸出冊数

個人貸出

	貸出冊数
子ども図書室	41,327
第一閲覧室	134,177
第二閲覧室	13,724
合計	189,228

普及協力用資料の貸出

(表5)

		貸出冊数	団体数
配本協力車		41,612	81
団体貸出	一括貸出	1,300	3
	子ども文庫	11,931	49
	計	13,231	52
合計		54,843	133

(4) 視聴覚資料の利用件数

6,799 件

(5) レファレンス件数

閲覧室別

	件数
子ども図書室	577
第一閲覧室	3,918
第二閲覧室	2,520
合計	7,015

形態別

	件数
口頭	4,989
電話	1,858
文書	100
メール	68
合計	7,015

平成13年度コンピュータ更新に伴い、メールでのレファレンスも受け付けるようになりました。

(6) 相互貸借利用件数及び冊数

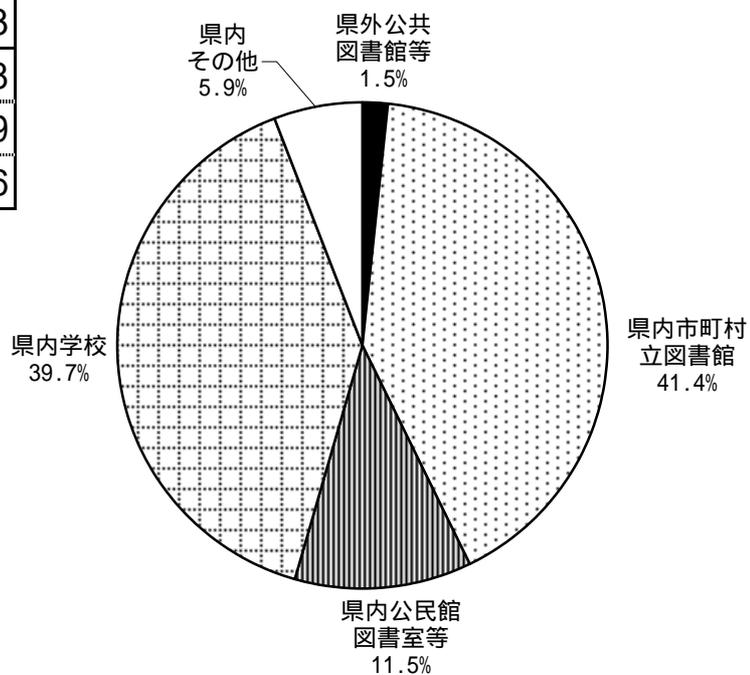
(表 6)

		貸 出	構 成 比 (%)	借 受	構 成 比 (%)	
県外の公共図書館等	件 数	40	4.7	150	99.3	
	冊 数	59	1.5	196	99.5	
県内	市町村立図書館	件 数	490	57.8	0	0.0
		冊 数	1,591	41.4	0	0.0
	公民館図書室等	件 数	99	11.7	0	0.0
		冊 数	443	11.5	0	0.0
	学 校	件 数	177	20.9	1	0.7
		冊 数	1,528	39.7	1	0.5
	そ の 他	件 数	42	5.0	0	0.0
		冊 数	226	5.9	0	0.0
	計	件 数	808		1	
		冊 数	3,788		1	
合 計	件 数	848	100.0	151	100.0	
	冊 数	3,847	100.0	197	100.0	

(7) 資料の複写

利 用 件 数	10,376	
複 写 枚 数	118,853	
内 訳	白 黒	108,258
	カ ラ ー	1,039
	マ イ ク ロ	9,556

相互貸借 (貸出冊数)



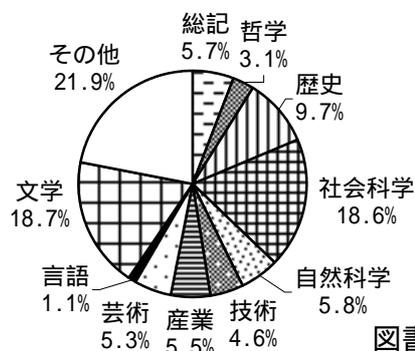
参考 月別入館者及び館外貸出の状況

	熊 本 県 立 図 書 館					熊 本 近 代 文 学 館		
	開館日数	入館者数	一日平均入館者数	貸出冊数	一日平均貸出冊数	開館日数	入館者数	一日平均入館者数
4月	11	10,414	947	7,821	711	24	1,231	51
5月	24	23,940	998	15,997	667	24	1,507	63
6月	25	27,659	1,106	17,665	707	25	1,267	51
7月	24	30,210	1,259	18,601	775	24	1,749	73
8月	26	37,698	1,450	21,437	825	26	2,069	80
9月	23	27,349	1,189	16,205	705	23	1,367	59
10月	25	25,315	1,013	15,637	625	25	1,749	70
11月	24	19,848	827	14,220	593	24	1,787	74
12月	22	15,769	717	13,411	610	22	1,186	54
1月	22	17,891	813	15,284	695	22	888	40
2月	23	19,355	842	15,712	683	23	1,005	44
3月	26	22,190	853	17,238	663	26	1,512	58
合計	275	277,638	1,010	189,228	688	288	17,317	60

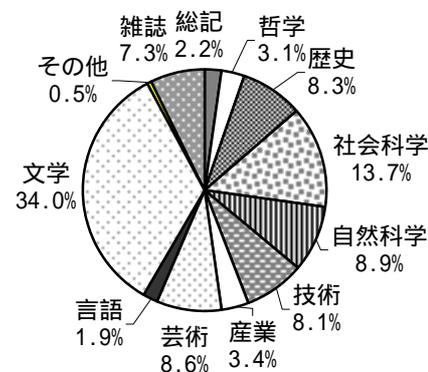
参考 県立図書館本館分図書のNDC分類別及び雑誌の所蔵点数と貸出状況

	H13年度末所蔵冊数	貸出状況
総記	30,652	4,086
哲学	16,444	5,955
歴史	51,694	15,659
社会科学	99,284	25,973
自然科学	30,981	16,759
技術	24,806	15,250
産業	29,196	6,478
芸術	28,130	16,352
言語	6,043	3,653
文学	99,634	64,384
その他	117,231	955
図書計	534,095	175,504
雑誌	127,494	13,724
合計	661,589	189,228

図書のNDC分類別所蔵割合



図書及び雑誌の貸出状況



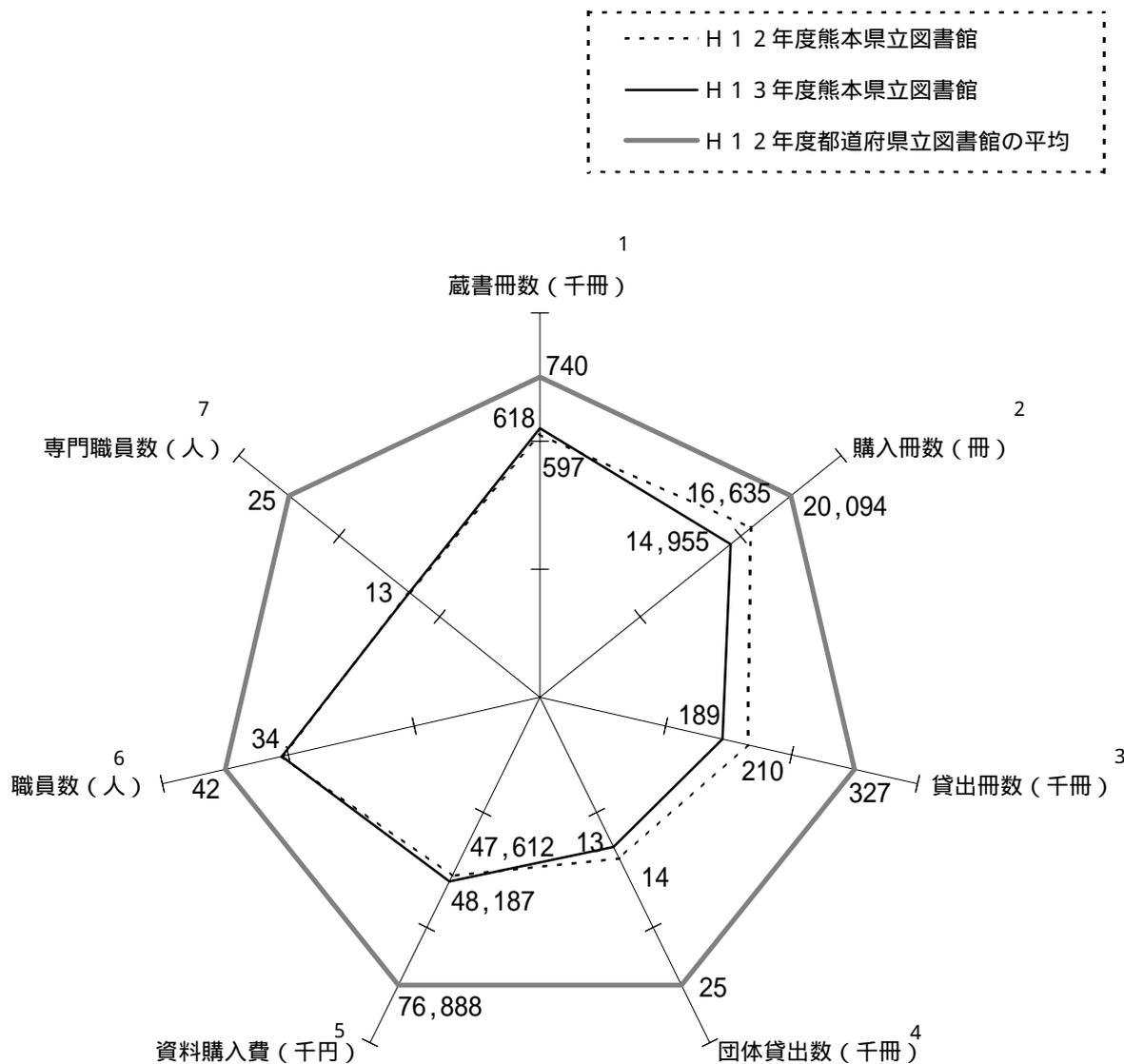
NDC：日本十進分類法

本館分図書のうち、電子図書を除く。

“その他”の内訳は、郷土資料の一部や、荒木文庫、松本文庫等の大口寄贈図書など。

参考 全国から見た熊本県立図書館のすがた

(日本図書館協会「日本の図書館2001」より)



- 1 蔵書冊数：熊本県立図書館の図書の冊数。(熊本近代文学館を除く。)
- 2 購入冊数：熊本県立図書館の図書の購入冊数。(熊本近代文学館を除く。)
- 3 貸出冊数：熊本県立図書館の本館分図書の貸出冊数。
- 4 団体貸出冊数：一括貸出及び、子ども文庫の貸出冊数。
- 5 資料購入費：熊本県立図書館の資料購入費。(熊本近代文学館を除く。)
- 6 職員数：正職員の職員数。
- 7 専門職員数：司書及び、司書補の有資格者数。

3 10年のあゆみ

(1) 資料受入状況の推移

(表7)

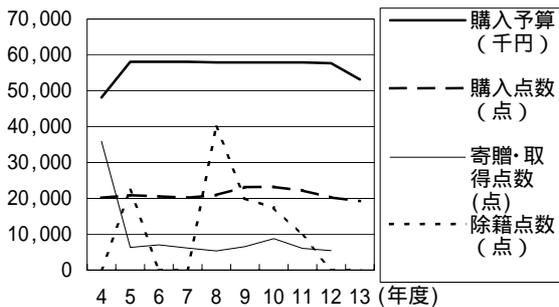
	購入予算 (千円)	購入点数 (点)	平均単価 (円)	寄贈・取得 点数(点)	受入点数 (点)	除籍点数 (点)	その他調 整(点)	所蔵点数 (点)
平成4年度	48,115	20,167	2,386	35,937	56,104	0	45	613,556
平成5年度	58,115	20,889	2,782	6,326	27,215	22,362	16,882	635,291
平成6年度	58,115	20,558	2,827	7,039	27,597	0	0	662,888
平成7年度	58,115	20,161	2,883	6,165	26,326	0	2,278	691,492
平成8年度	57,940	20,941	2,767	5,336	26,277	39,992	1,442	679,219
平成9年度	57,940	23,177	2,500	6,542	29,719	19,928	-1,951	687,059
平成10年度	57,940	23,190	2,498	8,758	31,948	17,416	-1,434	700,157
平成11年度	57,940	22,201	2,610	6,062	28,263	9,667	2,460	721,213
平成12年度	57,730	20,242	2,852	5,453	25,695	0	-178	746,730
平成13年度	53,175	19,232	2,765	6,456	25,688	0	559	772,977

その他調整：視聴覚資料の取扱の統一及び在庫資料の追加登録等によるもの

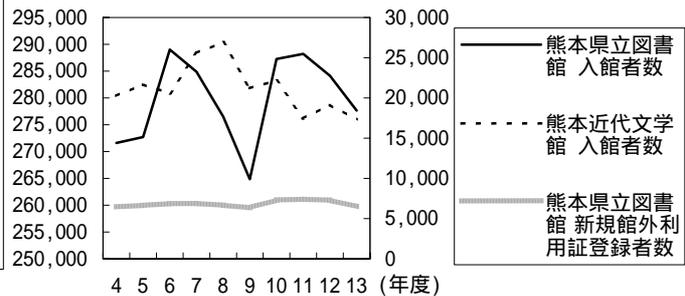
(2) 開館日数、入館者数、新規館外利用証登録者数の推移

	熊 本 県 立 図 書 館				熊 本 近 代 文 学 館		
	開館日数	入館者数	一日平均	新規館外利用 証登録者数	開館日	入館者数	一日平均
平成4年度	278	271,605	977	6,472	278	20,259	73
平成5年度	277	272,710	985	6,649	277	21,668	78
平成6年度	275	289,006	1,051	6,870	275	20,577	75
平成7年度	273	284,891	1,044	6,882	273	25,598	94
平成8年度	273	276,514	1,013	6,669	273	26,925	99
平成9年度	274	264,866	967	6,350	275	21,201	77
平成10年度	276	287,276	1,041	7,326	276	22,161	80
平成11年度	277	288,209	1,040	7,396	277	17,454	63
平成12年度	270	284,143	1,052	7,307	274	19,132	70
平成13年度	275	277,638	1,010	6,480	288	17,317	60
新館累計	4,536	4,559,204	1,005	126,838	4,549	372,406	82

資料受入状況



入館者数及び新規館外利用証登録者数の推移



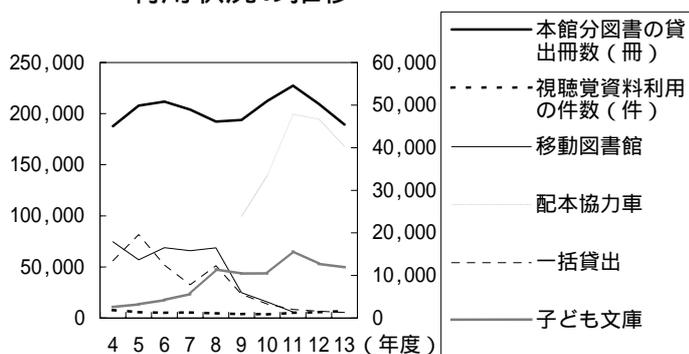
(3) 利用状況の推移

	本館分図書 の貸出冊数 (冊)	視聴覚資料 利用の件数 (件)	普及協力用資料の貸出点数 (点)				
			移動図書館	配本協力車	一括貸出	子ども文庫	計
平成 4 年度	187,650	7,863	74,608		13,436	2,575	90,619
平成 5 年度	207,913	5,829	57,019		19,600	3,225	79,844
平成 6 年度	211,701	5,083	68,924		12,450	4,250	85,624
平成 7 年度	203,958	5,524	65,924		7,833	5,666	79,423
平成 8 年度	192,187	4,624	68,713		12,299	11,423	92,435
平成 9 年度	193,810	3,847	24,830	23,854	5,578	10,452	64,714
平成 10 年度	212,421	3,543	15,719	33,445	3,300	10,511	62,975
平成 11 年度	227,338	5,173	5,861	47,907	2,040	15,703	71,511
平成 12 年度	209,551	5,764		46,712	1,600	12,760	61,072
平成 13 年度	189,228	6,799		41,612	1300	11,931	54,843

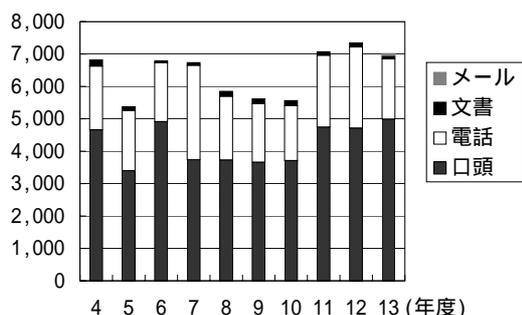
(4) レファレンス件数の推移

	口 頭	電 話	文 書	メ ー ル	合 計
平成 4 年度	4,662	1,963	195		6,820
平成 5 年度	3,398	1,856	113		5,367
平成 6 年度	4,910	1,817	61		6,788
平成 7 年度	3,739	2,910	87		6,736
平成 8 年度	3,728	1,967	153		5,848
平成 9 年度	3,662	1,807	149		5,618
平成 10 年度	3,709	1,698	157		5,564
平成 11 年度	4,742	2,218	108		7,068
平成 12 年度	4,716	2,502	129		7,347
平成 13 年度	4,989	1,858	100	68	7,015

利用状況の推移



レファレンス件数の推移



行事・催事

1 熊本県立図書館

(1) 読書活動関係

(表8)

行事名	開催月日	内容	参加人数
平成13年度 「あなたへのブックレター わたしのすすめる本」 (図書推薦メッセージ)	9月30日	募集対象：中学生、高校生 心に残った本など、多くの人に読んでほしい本を、中・高校生が推薦するメッセージを募集。	6,116
第40回 熊本県童話発表大会	10月28日	県下11地区(23名)による発表 第14回県民文化祭(横島町)共催事業	231

(2) 研修会事業

(表9)

行事名	開催月日	内容	参加人数
図書館業務担当者会	6月15日	市町村立図書館の設置促進について インターネットサービスについて 読み聞かせの心	82
児童サービス研修講座	第1回 9月22日	講演：きこえる？きこえる？きこえる!!ネ！ 講師：福田 稔氏(福田病院長)	102
	第2回 10月13日	実演：三良 冬彦氏父子(熊本県教育庁文化課) 橋本 忠氏父子(植木町立図書館) 渡辺 徹氏(熊日童話会会長)	107
	第3回 11月24日	討論会：パパもおじいちゃんも読みきかせ ～こんな時代だからこそ～ 司会：畠村 卓氏(熊本県学校図書館協議会長) パネラー：土屋 廣幸氏(NTT西日本九州病院) 前田 和興氏(矢部町立図書館長) 宮田 房之氏(宮田法律事務所長)	93
	第4回 12月8日	民話の語り：民話を語りつごう！ ～市町村の民話掘り起こし～ 講師：渡辺 恭士氏(熊本県文化協会常務理事) 中山 千鶴子氏(民話の語り部) 高橋 佳也氏(民話の語り部)	134

行事名	開催月日	内容	参加人数
図書館関係職員研修会	初級 9月27日～ 9月28日	講演：生き甲斐発見の道案内 講師：中西 満雄氏（植木町立図書館長） レファレンスワーク説明・演習 講師：平 洋子氏（熊本県立図書館）	77
	中級 2月21日～ 2月22日	講演：レファレンスワークについて 講師：植村 芳浩氏（尚絅大学助教授） 著作権について 講師：鎌田 吉豊氏（熊本県立図書館）	55
県外読書活動状況 視察研修会	10月11日～ 10月12日	えびの市民図書館、北郷町立図書館、川南 町立図書館(宮崎県)24市町村から参加	29
図書館業務 地区別研修会	県南 1月25日 (不知火町)	公立図書館の設置及び運営上の望まし い基準について 本づくり講座 子ども文庫の利用状況報告	62
	県北 2月1日 (西合志町)		45
「公立図書館の任 務と目標」研究集会 (日本図書館協会との共催)	3月6日	講義：公立図書館の任務と目標 講師：塩見 昇氏(大阪教育大学教授 図書館政策特別委員長) 岸本 岳文氏(滋賀県立図書館 図書館政策特別委員)	38

(3) 会議

会議名	開催月日	内容
熊本県図書館活動振 興協議会理事会	5月30日	平成12年度事業報告・決算報告、平成13年度事 業計画案・予算案等について審議
県内公共図書館長会議	5月30日	県内公共図書館長が、一堂に会し、図書館活動、事 業等について協議
熊本県立図書館協議会	2月19日	熊本県立図書館の平成14年度主要事業及び祝日開 館等について説明・協議

(4) 出版

(表10)

出版物名	発行月日	内容	発行部数
図書館だより	11月1日	熊本県歴史資料保存講演会、児童サービス研修講座、県内図書館レポート(長洲町図書館)	2,000
	3月31日	郷土関係出版物展、たのしい絵本展、児童読書推進講演会、県内図書館レポート(不知火町立図書館)	2,000
平成13年度 あなたへのブックレター わたしのすすめる本 (中学・高校の部)	平成14年 3月	多くの人に読んで欲しい本を紹介する中学・高校生の図書推薦メッセージ集	1,000

(5) その他事業

(表11)

行事名	開催月日	内容	参加人数
こどもの日 フェスティバル	5月5日	子ども映画館 「ドナルドダックとゆかいな仲間たち」	65
		図書館たんけん隊	30
		おはなし会	30
古文書目録作成講座	7月24日 (八代市立博物館)	講義：八代関係文書を読む - 御用紙澁木村喜三次について - 講師：蓑田 勝彦氏(八代市文化財保護員) 古文書等目録作成演習	30
歴史資料保存講演会	9月13日 (熊本市国際交流会館)	講演：山口県における歴史資料保存の歩み 講師：戸島 昭氏(山口県文書館副館長) 講演：本渡市における歴史資料の調査と保存 講師：平田 豊弘氏(本渡市教育委員会 学芸員) 講演：天草の豪商 石本家と薩摩藩 講師：安藤 保氏(九州大学大学院教授)	200
文化の日 フェスティバル	11月3日	一日中オペラ マノンレスコー(プッチーニ作曲) 魔笛(モーツァルト作曲)	28
お宝本紹介展	11月3日~ 11月11日	日本色彩大鑑、手漉和紙大鑑	90
たのしい絵本展	1月21日~ 2月11日	テーマ：魔法の国へようこそ	1,660
児童読書推進講演会	2月3日	ブックスタート説明会 講師：佐藤 いづみ氏 (ブックスタート支援センター) 講演：生きものたちからもらった話 講師：いわむら かずお氏(絵本作家)	350
第16回 郷土関係出版物展	2月21日~ 3月4日	平成13年1月から12月までに刊行された熊本にゆかりのある出版物の展示	953

(6) ライブラリー名作劇場

(表12)

上映月日	タイトル	参加人数
4月21日	愛と追憶の日々	47
5月5日	ドナルドダックと愉快的仲間たち	65
5月19日	キューポラのある街	63
6月2日	ヴァージニアウルフなんかこわくない	62
6月16日	隠し砦の三悪人	97
7月7日	ジャッカルの日	76
7月21日	駅 STATION	108
8月4日	銀河鉄道の夜	87
8月18日	赤毛のアン	90
9月1日	櫻の園	75
10月6日	黄金狂時代	53
10月20日	風林火山	83
11月3日	ベイブ	66
11月17日	男はつらいよ 寅次郎忘れな草	77
12月1日	ガス燈	85
12月15日	今朝の秋	69
1月5日	ハロードーリー	52
1月19日	わが青春に悔いなし	110
2月2日	クレイマー、クレイマー	60
2月16日	少年時代	80
3月2日	テスト	75
3月16日	超高層のあけぼの	87

(7) ギャラリー展

テーマ	展示期間	展示校名
草部の生き物	5月29日～ 6月17日	高森町立草部南部小学校
楠中学校美術部作品展	6月19日～ 7月8日	熊本市立楠中学校
稜南中学校美術作品展	7月10日～ 7月29日	本渡市立稜南中学校
21世紀に翔け！牛中芸術展覧会	8月1日～ 8月12日	牛深市立牛深中学校
聖書の話	8月13日～ 8月26日	九州学院中学校

テ - マ (前ページの続き)	展示期間	展 示 校 名
南関高校美術工芸部展	8月28日～ 9月16日	熊本県立南関高等学校
美術作品展	9月18日～ 10月14日	熊本市立東町中学校
京陵中美術作品展	10月16日～ 11月4日	熊本市立京陵中学校
城北小絵画展	11月6日～ 11月26日	熊本市立城北小学校
中学部生徒作品及び作業製品展	11月28日～ 12月16日	熊本県立大津養護学校
熊本農業高校美術作品展	12月18日～ 1月7日	熊本県立熊本農業高等学校
熊本県立養護学校児童生徒作品展	1月8日～	熊本県立熊本養護学校
乙姫小学校児童作品展	1月27日	阿蘇町立乙姫小学校
創立90周年記念熊本聾学校版画と焼き物展	1月9日～ 1月27日	熊本県立熊本聾学校
尾ヶ石東部小学校作品展	1月29日～ 2月17日	阿蘇町立尾ヶ石東部小学校
熊本県立松橋東養護学校作品展	2月19日～	熊本県立松橋東養護学校
飽田東小学校5年作品展	3月17日	熊本市立飽田東小学校
ルーテル学院高等学校書道展	3月19日～ 4月14日	ルーテル学院高校

(8) 職場体験学習事業等受入状況

学校名等		受入期間	受入人数
職 場 体 験 学 習	熊本市立錦ヶ丘中学校2年生	6月12日～6月14日	6
	熊本市立湖東中学校3年生	6月19日～6月22日	1
	熊本市立出水中学校2年生	6月26日～6月29日	4
	熊本市立帯山中学校2年生	9月13日～9月18日	6
	熊本市立出水南中学校2年生	10月23日～10月26日	3
	熊本県立熊本工業高校2年生	12月4日～12月7日	2
	熊本市立西原中学校2年生	1月22日～1月25日	6
熊本市立小中学校教職経験者 (13年目)社会体験研修	池上小	7月24日～7月28日	1
	白坪小	8月7日～8月12日	1
	託麻中	8月7日～8月11日	1

2 熊本近代文学館

(1) 常設展示作家(30氏)

徳富蘇峰、徳富蘆花、小泉八雲、夏目漱石、中村汀女、徳永直、高群逸枝、種田山頭火、宗不旱、松岡荒村、篠原温亭、戸川秋骨、蓮田善明、淵上毛銭、蔵原伸二郎、小山勝清、平川虎臣、荒木精之、小山寛二、耕治人、竹崎有斐、長田秀雄、長田幹彦、井上微笑、渋川玄耳、宮部寸七翁、木下順二、安永路子、石牟礼道子、光岡明

(2) 特別展

(表13)

特別展名	開催期間	内 容
奇想の小説たち ～SFの世界～	7月24日～ 9月9日	SF(サイエンス・フィクション)の歴史的な流れを追いながら、その時代における代表作や作家を取り上げるとともに、梶尾真治をはじめ熊本ゆかりのSF作家について、資料や図書を交えながら紹介した。
荒木精之と 「日本談義」展	11月1日～ 12月16日	文学者、歴史家、文化活動家など幾つもの顔を持ち、多方面で大きな足跡を残した荒木精之の、特に「日本談義」にスポットを当て、ジャーナリストとしての荒木精之を直筆の資料を交えながら紹介した。
収 蔵 品 展	3月12日～ 5月26日	平成11年度から平成13年度に購入や寄贈、寄託により受け入れた夏目漱石や徳富蘆花の書簡、中村汀女の句幅、宗不旱の短冊、木下順二の自筆原稿などを紹介した。

(3) 特別講演会

(表14)

行 事 名	開催月日	内 容
奇想の小説たち ～SFの世界～ 記念講演会	7月29日	演題:「ぼくのSF作法」 講師:梶尾 真治氏(SF作家) 会場:熊本県立図書館 3階大研修室
荒木精之と「日本談義」展 記念講演会	11月18日	演題:「熊本現代史と荒木精之」 講師:松本 健一氏(麗澤大学国際経済学部教授) 会場:熊本県立図書館 3階大研修室

(4) 共催事業

(表15)

事 業 名	開催月日	内 容
市民講座 ハーンとアイルランドの文化 (熊本アイルランド協会、 小泉八雲旧居保存会、五高 記念館友の会、熊本大学小 泉八雲研究会、熊本近代文 学館友の会との共催)	第1回 9月26日	内容:八雲追悼会(八雲作品の朗読とトーク) 「小泉八雲の怪談について」 講師:ピーター・フラハティ氏(崇城大学助教授) 中村 青史氏(元熊本大学教授) 会場:小泉八雲旧居
	第2回 10月28日	講演:ジェーンズ像に新たな視点 - “ジェーンズとハーン記念祭” から10年 - 講師:田中 啓介氏(崇城大学教授) 会場:熊本県立図書館 大研修室

事業名	開催月日	内 容
(前ページの続き)	第3回 11月25日	講演：ハーンと夢 講師：アラン・ローゼン氏(熊本大学外国語講師) 会場：熊本大学五校記念館 階段教室
	第4回 12月15日	講演：アイルランドとEU 講師：小島 一浩氏(熊本アイルランド協会副会長) 会場：熊本国際交流会館
	第5回 1月27日	講演：ケルティック スパイラル - 感動・生命・一本の線 - 講師：山本 啓湖氏(日本ケルト協会代表) 会場：熊本県立図書館 大研修室
シンポジウム いま農と文学を問う (熊本農耕研究会、九州東海大学、熊本日日新聞社、熊本近代文学館友の会との共催)	12月8日	基調講演 講演：農民の心はいま 講師：島 一春氏(農民文学作家) レポート 講演：山村現場から 講師：吉井 恵璃子氏(第1回草枕文学受賞者、農林業) 記念講演 講演：野にある人たち - あるいは帰農論の実践者たち - 講師：渡部 忠世氏(京都大学名誉教授、前農耕文化研究振興会代表) 会場：熊本県立美術館 本館講堂

(5) 会議

会議名	開催月日	内 容
熊本近代文学館協議会	3月15日	平成13年度文学館事業報告及び平成14年度文学館特別展計画

(6) 出版

(表16)

出版物名	発行月日	内 容	発行部数
熊本近代文学館報	9月30日	館長就任2ヶ月の弁, シリーズ「私と文学」, “文学作品を読み語り合う会”の活動について, 地下鉄、小さな物語, 「奇想の小説たち～SFの世界～展」記念講演会抄録	1,500
	3月31日	荒木精之さんと私, シリーズ「私と文学」, 「荒木精之と日本談義展」記念講演会抄録, 文学館この1年	1,500

その他資料

1 条例規則等

(1) 熊本県立図書館設置条例

(昭和26年10月11日 条例第60号)

最終改正 昭和60年9月30日条例第50号

(設置の目的)

第1条 教育と文化の発展に寄与するため、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、熊本県立図書館(以下「図書館」という。)を熊本市に置く。

(組織)

第2条 図書館に館長のほか、司書、司書補、事務職員、技術職員及びその他の職員を置く。

(熊本近代文学館)

第3条 熊本ゆかりの近代文学に関する資料の展示等を行い、もって熊本の文学の振興に寄与するため、図書館に熊本近代文学館を置く。

2 熊本近代文学館に文学館長を置く。

(雑則)

第4条 この条例に定のあるものを除く外、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和25年7月30日から適用する。

附 則

(昭和45年3月31日条例第34号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則

(昭和60年9月30日条例第50号)

この条例は、昭和60年10月1日から施行する。

(2) 熊本県立図書館協議会設置条例

(昭和33年3月29日条例第15号)

(設置)

第1条 図書館法(昭和25年法律第118号)第14条第1項の規定に基づき、熊本県立図書館に熊本県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(委員の定数)

第2条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10名とする。

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(雑則)

第4条 この条例に定のあるものを除くほか、協議会に関し必要な事項は、熊本県教育委員会規則で定める。

熊本県立図書館協議会委員名簿

(平成14年2月19日現在)

選出区分	氏名	役職
学校教育関係者	溝口 龍生	県高等学校教育研究会図書館部会長(県立松橋高等学校長)
	畠村 卓	県学校図書館協議会長(熊本市立川尻小学校)
社会教育関係者	陶山 えつ子	県PTA連合会副会長
	富永 清次	県図書館活動振興協議会長(菊陽町長)
	村上 彪	県公民館連合会長(甲佐町長)
学識経験者	杉本 富士夫	熊本学園大学特任助教授
	山中 真理子	弁護士
	沖津 信子	県文化懇話会会員(詩人)
	坂本 哲志	県議会文教治安委員長
	龍神 恵介	熊本日日新聞社論説委員

(3) 熊本県立図書館利用規則

(昭和60年10月8日教育委員会規則第17号)

最終改正 平成14年3月15日教育委員会規則第4号

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、熊本県立図書館設置条例(昭和26年熊本県条例第60号)第4条の規定に基づき、熊本県立図書館(以下「図書館」という。)及び熊本近代文学館(以下「文学館」という。)の利用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(休館日等)

第2条 図書館及び文学館(以下「館」という。)の休館日は、次のとおりとする。

- 一 月曜日(月曜日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日(以下「祝日法による休日」という。)に当たるときは、その翌日)
 - 二 館内整理日(毎月末日)
 - 三 特別整理期間(年間14日以内)
 - 四 年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)
- 2 館長(図書館長をいう。以下同じ。)は、前項の規定にかかわらず、特に必要があると認めるときは、臨時に休館又は開館することができる。

(開館時間)

第3条 図書館(子ども図書室及び視聴覚室を除く。)の開館時間は、午前9時30分から午後7時(土曜日、日曜日及び祝日法による休日にあつては、午後5時)までとする。

- 2 子ども図書室、視聴覚室及び文学館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。
- 3 館長は、前二項の規定にかかわらず、必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(入館制限)

第4条 館長は、次の各号の一に該当する者に対し、入館を禁じ、又は退館させることができる。

- 一 館の秩序を乱すおそれがあると認められる者
- 二 この規則及び係員の指示に従わない者
- 三 その他管理上支障があると認められる者

(損害賠償)

第5条 自己の責めに帰すべき理由により、施設、設備、資料(図書館資料及び文学館資料をいう。以下同じ。)を滅失又は損傷した者は、館長の指示に従い、これを修理し、又は損害を賠償しなければならない。

第2章 館内利用

(館内閲覧等)

第6条 館内において資料の閲覧等をしようとする者(以下「館内利用者」という。)は、係員の指示に従い、利用しなければならない。

(利用の禁止)

第7条 館長は、館内利用者が前条の規定に違反したと認めるときは、資料の利用を禁止することができる。

第3章 館外利用

(利用証の交付)

第8条 図書館資料を館外で利用しようとする者(以下「館外利用者」という。)は、館長が指定する証明書を提示して利用証の交付を受けなければならない。ただし、館長が特に認めるときは、この限りでない。

2 利用証の交付の際届け出た事項は、3年ごとに確認を行うものとする。

(利用の方法)

第9条 館外利用者は、利用証を係員に提示して利用しなければならない。

2 利用することができる図書館資料は、館外利用者1人につき5点以内とする。

3 利用期間は、15日以内とする。

4 次の各号に掲げる図書館資料は、利用することができない。

一 辞書、事典、年鑑、郷土資料、視聴覚資料及びこれらに準ずるもの

二 新聞、官報、公報及び永久保存の逐次刊行物

三 寄託図書

四 その他館長が特に必要と認めるもの

5 第一項から前項までの規定にかかわらず、館長が特に認めるときはこの限りでない。

(利用証の亡失)

第10条 館外利用者は、利用証を亡失したときは、直ちに館長に届け出なければならない。

2 館外利用者は、利用証の亡失によって生ずる損害の責めを負わなければならない。

(不正使用の禁止)

第11条 館長は、次の各号の一に該当する場合は、利用証の返還を求め、利用を禁止することができる。

一 利用証を他人に譲渡又は貸与するなど不正に使用したとき。

二 利用した図書館資料を期限内に返納しないとき。

第4章 調査相談

(調査相談)

第12条 資料の調査依頼又は利用相談(以下「調査相談」という。)をしようとする者は、その事項を明示して口頭又は文書等により行うことができる。

2 館長は、前項の調査相談において適当と認めるものについては、図書館資料を介して行うものとする。

第5章 団体等への貸出し

(配本協力)

第13条 県内市町村に、市町村教育委員会の求めに応じて、配本を行うことができる。

2 配本を利用しようとする市町村教育委員会は、配本所を定め、館長へ申し出なければならない。

3 利用期間は、5月以内とする。

(貸出文庫)

第14条 図書館に貸出文庫を設け、各種の団体又は機関(以下「団体等」という。)に図書の貸出しを行うものとする。

2 団体等は、貸出文庫を利用しようとするときは、責任者を定めて館長に申し込まなければならない。

3 利用期間は、3月以内とする。

4 利用に要する費用は、団体等の負担とする。

(図書館資料の相互貸借)

第15条 他の図書館等との図書館資料の相互貸借については、館長が別に定める。

第6章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈及び寄託)

第16条 館は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 館は、寄託を受けた資料が天災その他の不可抗力により滅失又は損傷したときは、損害賠償の責めを負わない。
- 3 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長が必要と認めたときは、この限りでない。

第7章 雑則

(館長への委任)

第17条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和60年10月19日から施行する。

附 則

(平成5年3月17日教育委員会規則第3号)

- 1 この規則は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行前にこの規則による改正前の熊本県立図書館利用規則の規定により交付を受けた利用証は、この規則による改正後の熊本県立図書館利用規則の規定により交付を受けた利用証とみなす。

附 則

(平成11年8月18日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成11年9月1日から施行する。

附 則

(平成12年5月24日教育委員会規則第13号)

この規則は、交付の日から施行する。

附 則

(平成14年3月15日教育委員会規則第4号)

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

(4) 熊本県立図書館資料収集方針

1 目的

ここに、熊本県立図書館（以下「県立図書館」という。）としての機能を発揮するために必要となる資料の収集に関して、基本の方針を定める。

2 県立図書館が目指す機能

(1) 生涯学習の支援

県立図書館は、乳幼児期から高齢期までの県民全てのライフステージで営まれる生涯学習活動を資料や情報の提供を通して支援を行う。

(2) 市町村支援

県立図書館は、県民全てへのサービスを使命としており、来館者への直接サービスだけでは、その使命を十分に果たすことは困難である。

このため、市町村立図書館、公民館図書室等（以下「市町村立図書館等」という。）への支援を通して県民に資料や情報の提供を行う。

ア 資料・情報支援

市町村立図書館等が求める資料や情報をできるだけ提供する。県立図書館所有していない場合は、県内の大学図書館、学校図書館、専門図書館や都道府県立図書館、国立国会図書館への支援を求め、提供に努める。

また、どこの図書館がどのような資料や情報を所有しているかの情報公開を進め、資料や情報の相互利用の促進に努める。

イ レファレンス支援

市町村立図書館等からのレファレンスに適切に対応できるように資料の充実に求めるとともに、県立図書館で対応できない場合は、県内の他の図書館や都道府県立図書館、国立国会図書館への支援を求める。

ウ 図書館運営支援

市町村立図書館等の求めに応じ、図書館運営の助言を行ったり、図書館行事の企画などへの支援に努める。また、図書館業務に必要な各種研修会を実施する。

エ 図書館未設置市町村への支援

本県の市町村立図書館の設置率は、全国に比べ低く、図書館サービスを楽しめない県民が多数存在する。このことから、図書館未設置市町村への資料貸出や図書館設置の助言などの支援に努める。

(3) 資料情報センターとしての役割

県民の多様化したニーズに応えるため、広範な資料の収集に努めるほか、郷土資料や行政資料、市町村立図書館等が収集できない資料、地方公共団体の政策決定や行政事務に必要な資料なども積極的に収集し提供に努める。

また、資料は後世に伝える貴重な文化遺産であることから、資料の保存に努める。

(4) 情報発信拠点としての役割

県立図書館は、国内外や身近な郷土情報、行政情報などの様々な情報を積極的に収集して発信するなど、情報発信拠点としての機能の実現に努める。

(5) 連絡調整機能

県立図書館は、県内市町村立図書館等、大学図書館、学校図書館、専門図書館の相互協力の促進や振興のため、図書館間の連絡調整を行い、県全域の図書館サービスの発展に努める。

また、都道府県立図書館、国立国会図書館等との連携、協力を努める。

3 収集基本方針

- (1) 資料収集に当たっては、国民の知る自由を保障するために制定された「図書館の自由に関する宣言」(日本図書館協会1979年改定)を尊重し、中立、公平、主体的に行う。

「図書館の自由に関する宣言」の抜粋

多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。

個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりはしない。

寄贈資料の受入に当たっても同様である。

図書館の収集した資料がどのような思想や主張を持っていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

- (2) 県民の幅広い知的要求に応えるため、子どもから大人までを対象として、入門書から専門書まで各分野にわたり幅広く収集する。ただし、高度な専門書、学術書は、大学図書館等の収集に委ねる。
- (3) 図書、逐次刊行物、視聴覚資料、電子資料などの形態や媒体を問わず収集する。その際には、蔵書構成や類書の有無、利用度、資料購入予算などを考慮し、資料内容、資料価値、著者、出版社、価格などを総合的に判断して収集する。
- (4) 市町村立図書館等が第一線図書館として、住民の貸出ニーズが高い資料を主に収集していることから、県立図書館は、市町村立図書館等が提供できない資料や情報を重点的に収集する。

4 収集の基準

収集する資料の主題別の収集基準は次のとおりとし、各資料の詳細な収集基準については、「収集方針細則」に定める。

なお、資料は形態や内容により別表のとおり区分けする。

(1) 一般資料

高校生以上を対象とした資料で、入門書から専門書まで幅広く収集する。

特に、学術的、社会的評価を受けた資料や後世に伝える必要がある資料、調査研究の支援や参考資料となる資料は重点的に収集する。

また、科学技術の進展や産業構造・労働市場の変化等に対応し、就職、転職、職業能力開発や日常の仕事のための資料や情報の収集・提供にも努める。

(2) 郷土資料

郷土の文化遺産として永く後世に伝えていくために、積極的に収集する。

(3) 県内行政資料

県内行政情報の発信拠点としての機能を果たすため、積極的に収集する。

(4) 児童図書・児童図書研究書

乳幼児から中学生までを対象とした児童書や児童書に関する研究書を収集する。

(5) 市町村支援資料

図書館未設置市町村や資料が十分でない市町村立図書館への貸出用資料を収集する。

- (6) 逐次刊行物
各分野の主要な雑誌及び紀要類、新聞を収集する。
- (7) 視聴覚資料
県民の研究、教養、レクリエーションなどに役立つための資料、あるいは文字資料を補完するものとして収集する。
- (8) 高齢者・障害者サービス資料
ア 高齢者や軽度の視力障害者にも有効な大活字本を収集する。
イ 障害者サービス資料は、当面、点字図書館との連携による情報提供を行う。
- (9) 多文化サービス資料
国際化の進展から、多様な言語の資料を収集する。

5 収集部数

原則として1部を収集する。ただし、郷土資料、行政資料、市町村支援資料にあつては、複数収集することもあるため、詳細は収集方針細則に定める。

6 資料収集の組織

- (1) この方針による資料の収集は、「選書委員会」及び「収集委員会」により行う。
- (2) 「選書委員会」及び「収集委員会」の設置に関することは、別に定める。

7 資料収集の方法

購入によるほか寄贈等を活用して収集を行う。なお、寄贈等においてもこの収集方針が適用される。

また、資料収集に当たっての情報源として、新刊案内、出版目録、新聞、雑誌などの紙面による情報のほか、現物選書を活用し、最新の情報をもとに収集を行う。

8 資料購入リクエスト

市町村立図書館や図書館未設置市町村、県民からの購入リクエストについては、この収集方針を適用し収集する。

9 資料収集への専門家知識の活用

資料収集に専門的な知識が必要となる場合は、外部専門家の意見を参考として収集を行うことができる。

10 収集目標の設定及び自己評価

県立図書館は、蔵書構成について、長期及び短期の収集目標を設定し、達成状況等に関し自ら蔵書評価を行い、公表しなければならない。

11 蔵書構成への県民の意見の反映

県立図書館は、窓口での利用者の意見やホームページでの利用者の意見を活用するなど、常に蔵書構成に対する県民の意見の把握と反映に努めなければならない。

12 図書館資料の廃棄基準

別に定める。

この熊本県立図書館資料収集方針は、平成14年4月1日から施行する。従前の「熊本県立図書館資料収集基本方針」（平成6年2月21日施行）は廃止する。

(5) 熊本県立図書館配本協力車実施要項

1 目的

熊本県立図書館（以下「県立図書館」という。）は、県内の各市町村立図書館及び公民館図書室等（以下「市町村立図書館等」という。）に対し、定期的に配本協力車で巡回し、図書資料（紙芝居を含む。）を貸出し、その他市町村の図書館活動への協力及び助言を行うこととする。

これにより、市町村の積極的な図書館活動の促進に資するとともに、図書館未設置市町村について、図書館設置の機運の醸成が図られるよう協力する。

2 業務内容

(1) 市町村立図書館等からの申込により、次のとおり配本図書の貸出を行なう。

ア 配本図書について、常時500冊を限度として貸出を行なう。

イ 貸出期間は5ヶ月とし、毎月100冊まで入替えを行なうことができる。

(2) 相互貸借資料の搬送

(3) 市町村立図書館等の管理・運営についての相談

(4) その他市町村の図書館活動への協力及び助言

(5) 市町村発行資料の収集及び配布

3 貸出の手続き

資料の貸出を受けようとするときは、配本図書借受申請書（様式1）を提出しなければならない。

4 配本図書の利用と管理

(1) 市町村立図書館等は、実務担当者を定め、配本図書の貸出・返却に関する一切の事務処理を行うものとする。

(2) 実務担当者は、市町村立図書館等関係職員とする。

(3) 利用については、市町村立図書館等の条例・規定に準じて取り扱うものとする。

5 巡回通知

県立図書館長は、配本協力車の巡回日時を市町村立図書館等に通知する。

6 紛失図書資料等の取扱い

市町村立図書館等が借用した図書資料を紛失あるいは著しく汚損・破損したときは、配本図書返却時に県立図書館長に汚損・破損・紛失図書報告書（様式2）を提出する。

県立図書館は、市町村立図書館等と協議し処理する。

7 その他

この要項に定めるもののほか、必要事項については、館長が別に定めることができる。

8 適用

この要項は、平成9年4月1日から適用する。

(6) 熊本県立図書館一括貸出実施要項

1 目的

熊本県立図書館(以下「県立図書館」という。)は、市町村教育委員会・公立図書館(以下「教育委員会等」という。)が自主的に行う読書活動を推進するにあたり、地域住民に提供する資料の補充が必要と認められるとき、図書資料(紙芝居を含む。)の一括貸出を行い読書環境の整備・充実に資することを目的とする。

2 貸出基準

- (1) 図書館未設置市町村教育委員会独自で移動図書館を実施しているか、又は実施しようとするとき
- (2) 図書館活動推進モデル地域の指定を受けたとき
- (3) 新築開館後5年以内の公共図書館
- (4) 上記以外に県立図書館長が特に認めたとき

3 貸出冊数及び貸出期間

- (1) 「貸出基準」の(1)・(2)・(3)に該当する教育委員会等にあつては、1,000冊を上限とし、期間は1年以内とする。
- (2) 「貸出基準」の(4)に該当する教育委員会等にあつては、500冊を上限とし、期間は6か月以内とする。
- (3) 県立図書館長が特に必要と認めたときは、一度の更新を認める。

4 申請手続

- (1) 貸出を受けようとする教育委員会等は、貸出を希望する日の2週間前までに一括貸出申請書(様式1)を提出しなければならない。
- (2) 県立図書館長が貸出を認めたときは、当該教育委員会に対し、一括貸出承諾書(様式2)を交付するものとする。
- (3) 貸出を受けた教育委員会等は、1週間以内一括貸出受領書(様式3)を県立図書館長あて提出するものとする。
- (4) 一括貸出図書資料の貸出・返却場所は、県立図書館とする。

5 図書資料の利用と管理

- (1) 教育委員会等は、実務担当者を定め、図書資料の貸出・返却に関する一切の事務処理を行うものとする。
- (2) 実務担当者は、教育委員会等関係職員とする。
- (3) 利用については、教育委員会等の条例・規則に準じて取り扱うものとする。
- (4) 図書資料の利用状況について、一括貸出報告書(様式4)を図書返却時に提出する。

6 損失図書資料などの取扱

市町村立図書館等が借用した図書資料を紛失あるいは著しく汚損・破損したときは、熊本県立図書館配本協力車実施要項の例による。

7 申請書等の様式

この要項に規定する申請書等の様式は別に定める。

8 運用

この要項は、昭和62年9月28日から適用する。
この要項の改正は、平成6年6月14日から適用する。
この要項の改正は、平成9年4月1日から適用する。
この要項の改正は、平成11年6月10日から運用する。

(7) 熊本県立図書館子ども文庫実施要項

1 目的

熊本県立図書館（以下「県立図書館」という。）は、市町村教育委員会等が行う親子読書の推進、地域の子どもの読書環境の整備・充実を図るため、これらに必要な図書資料（紙芝居を含む。）の貸出を目的とする。

2 貸出対象

市町村教育委員会・公共図書館・学校・幼稚園・保育園・文庫等（以下「団体等」という。）

3 貸出の実施方法

- (1) 当該年度の新規購入図書資料については、団体等あたり 100 冊を上限とする。
その冊数を超える分については、過年度購入図書資料を充てるものとし、合計冊数の上限を 500 冊とする。
- (2) 図書資料の貸出期間は、1 年以内とする。
- (3) 貸出を受けた団体等は、県立図書館が開催する「子ども文庫利用報告会」に参加するものとする。
- (4) 「子ども文庫」の貸出・返却場所は、県立図書館とする。

4 申請手続

- (1) 貸出を受けようとする団体等は、市町村教育委員会又は公共図書館を通して、貸出を希望する日の 2 週間前までに子ども文庫申請書（様式 1）を提出しなければならない。
- (2) 県立図書館長が貸出を認めたときは、当該団体等に対し、子ども文庫承諾書（様式 2）を交付するものとする。
- (3) 貸出を受けた団体等は、1 週間以内に子ども文庫受領書（様式 3）を県立図書館長あて提出するものとする。

5 図書資料の利用と管理

- (1) 管理にあたっては、実務担当者を定める。
- (2) 図書資料の貸出に際しては、ブックカードを使用するなど、出納を明確にする。
- (3) 図書資料の利用状況について、子ども文庫報告書（様式 4）を図書返却時に提出する。

6 紛失図書資料等の取扱

市町村立図書館等が借用した図書資料を紛失あるいは著しく汚損・破損したときは、熊本県立図書館配本協力車実施要項の例による。

7 申請書等の様式

この要項に規定する申請書等の様式は、別に定める。

8 運用

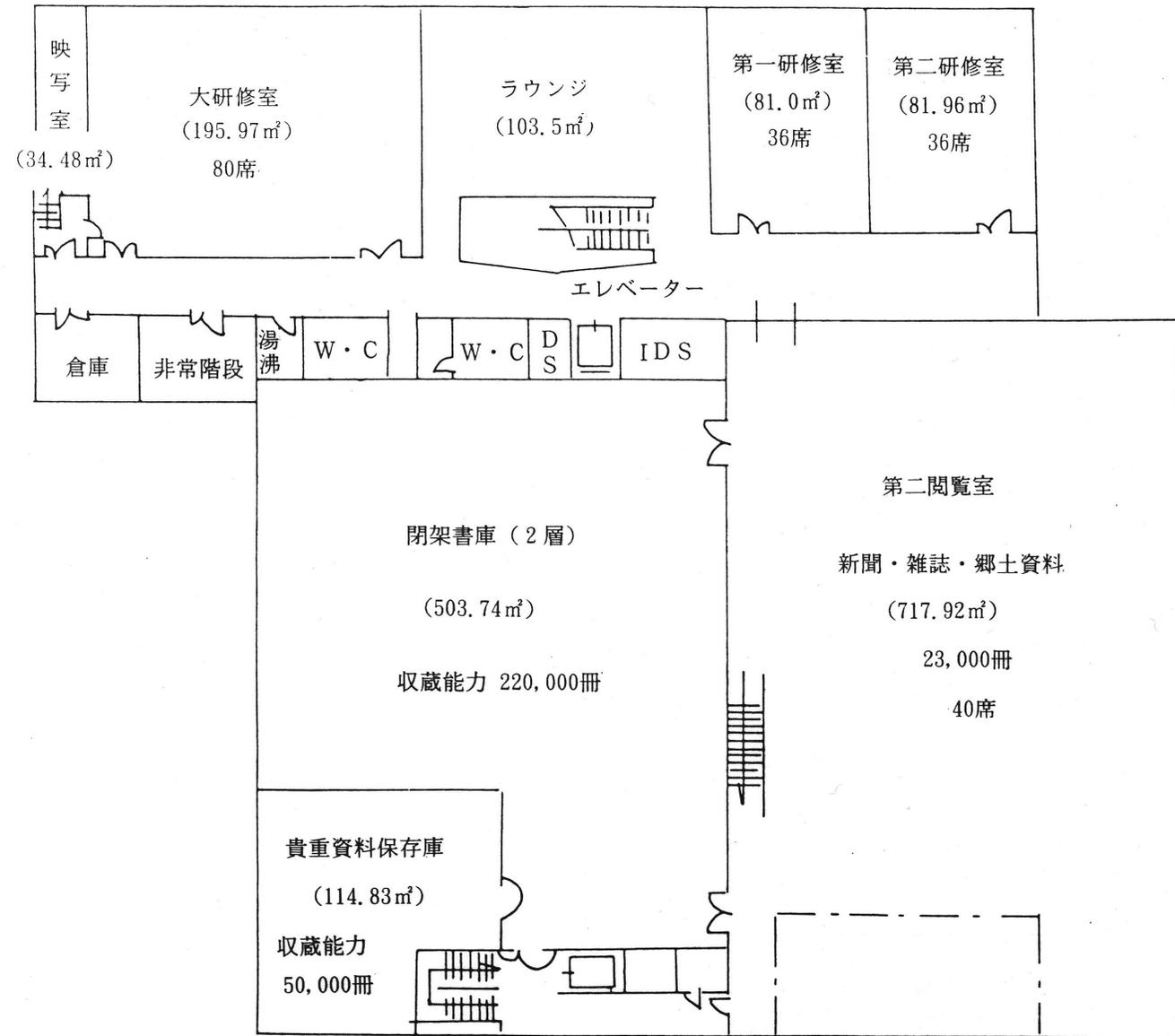
この要項は、昭和 55 年 9 月 1 日から適用する。
この要項の改正は、昭和 61 年 4 月 1 日から適用する。
この要項の改正は、平成元年 4 月 1 日から適用する。
この要項の改正は、平成 6 年 6 月 14 日から適用する。
この要項の改正は、平成 9 年 4 月 1 日から適用する。

2 施設の概要

(単位:m²)

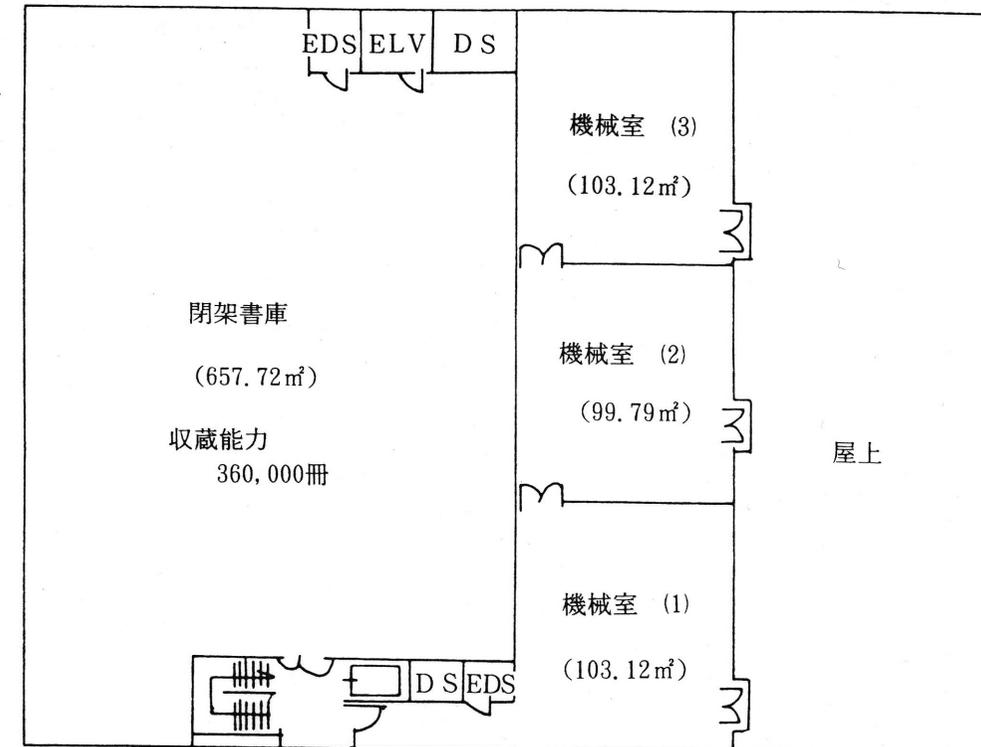
階 床面積	閲覧部門	集会部門	視聴覚室	資料保存部門	管理部門	その他	近代文学館
1 階 3,308.79	子ども 図書室 223.64		視聴覚 事務室 151.35 資料室 視聴覚 実習室 143.20 視聴覚室 86.00	移動 図書館 224.24 資料室	館長室 43.74 事務室 105.04 " 36.72 警備員室 49.64 清掃員室 15.14 印刷室 33.99 消毒室 15.00 倉庫 46.86	玄関 250.04 ホール サロン 110.72 売店 ハンター 機械室 (1,2,3) 195.97 電気室 (1,2) 129.28 BM書庫 111.78 自転車 置場 207.03 廊下,便所 その他 513.75	展示室 547.94 玄関 ホール 41.62
2 階 2,825.56	第一 閲覧室 1,165.28	会議室 138.01		書庫 (2層) 532.22	応接室 92.44 事務室 244.17 コンピュータ 室 55.08 製本作業 準備室 47.52 救護室 職員休息 室 48.24	ラウンジ 101.25 廊下,便所 その他 401.37	
3 階 2,203.95	第二 閲覧室 717.92	大研修室 230.45 第一 研修室 81.00 第二 研修室 81.96		書庫 (2層) 503.74 貴重書庫 (2層) 114.83		ラウンジ 103.50 廊下,便所 その他 370.55	
4 階 1,048.58				書庫 (集密) 657.72		機械室 (1,2,3) 306.03 廊下 その他 84.83	
屋階 23.76						機械室 23.76	
計 9,410.64	2,106.82	531.42	380.55	2,032.75	833.58	2,935.96	589.56

■ 3階 (平面図)



3階 (2,203.95㎡)

■ 4階及び屋上 (一般の人は入れません)



4階 (1,048.58㎡)

屋階 (23.76㎡)

3 歴代館長

(氏名)	(在任期間)	(前任)
中津 親義	明治44年 7月 1日 ~ 大正15年 5月 5日	
大島 弘公	大正15年 5月 6日 ~ 昭和 4年 5月 6日	学習院大学教授
甲斐 重五	昭和 4年 7月 31日 ~ 昭和 8年 2月 22日	県立宇土中学校長
武田 雄三	昭和 8年 3月 31日 ~ 昭和13年 4月 21日	県立中学済々黌長
川野辺 薫	昭和13年 4月 21日 ~ 昭和13年 7月 21日	学務課長兼掌
佐々 国雄	昭和13年 7月 21日 ~ 昭和20年 8月 28日	県立鹿本中学校教諭
石塚 菊次郎	昭和20年 8月 29日 ~ 昭和20年 12月 15日	県神祇教学課長兼掌
松本 貞水	昭和20年 12月 16日 ~ 昭和21年 3月 27日	県社会教育課長兼掌
赤星 利雄	昭和21年 3月 28日 ~ 昭和30年 3月 31日	県知事官房文書課長
斉藤 了	昭和30年 4月 1日 ~ 昭和32年 1月 31日	県教育次長
鈴木 知男	昭和32年 1月 31日 ~ 昭和32年 3月 31日	県教育次長兼掌
藤居 信雄	昭和32年 4月 1日 ~ 昭和37年 3月 31日	水俣市立第一中学校長
蒲池 正夫	昭和37年 4月 1日 ~ 昭和42年 3月 31日	徳島県立図書館長
赤池 元則	昭和42年 4月 1日 ~ 昭和45年 3月 31日	県社会教育課長
高野 達雄	昭和45年 4月 1日 ~ 昭和48年 6月 30日	県社会教育課長
小出 庄三郎	昭和48年 7月 1日 ~ 昭和50年 6月 30日	県人事委員会事務局長
椎葉 一郎	昭和50年 7月 1日 ~ 昭和52年 6月 30日	県企画開発部次長
川上 和彦	昭和52年 8月 1日 ~ 昭和53年 6月 30日	県教育次長
深田 干雄	昭和53年 7月 1日 ~ 昭和54年 6月 30日	県統計課長
黒田 節夫	昭和54年 7月 1日 ~ 昭和55年 7月 20日	県立女子大事務局長
原田 十志雄	昭和55年 7月 21日 ~ 昭和59年 6月 30日	県商工観光部次長
木原 章三	昭和59年 7月 1日 ~ 昭和61年 3月 31日	県福祉生活部次長
小澤 豪	昭和61年 4月 1日 ~ 昭和62年 3月 31日	〃
井芹 俊郎	昭和62年 4月 1日 ~ 昭和63年 3月 31日	〃
森 一則	昭和63年 4月 1日 ~ 平成 元年 3月 31日	県教育次長
成松 史朗	平成 元年 4月 1日 ~ 平成 3年 3月 31日	県人事委員会事務局長
富田 三男	平成 3年 4月 1日 ~ 平成 6年 3月 31日	県熊飽事務所長
古家 徹	平成 6年 4月 1日 ~ 平成 7年 3月 31日	県国体推進局長
清水 包	平成 7年 4月 1日 ~ 平成 8年 3月 31日	県教育次長
国友 英信	平成 8年 4月 1日 ~ 平成 9年 3月 31日	県議会事務局長
松尾 隆樹	平成 9年 4月 1日 ~ 平成 9年 7月 1日	県教育長併任
前田 浩文	平成 9年 7月 2日 ~ 平成10年 3月 31日	世界ハンドボール選手権大会推進局長
釜 良之介	平成10年 4月 1日 ~ 平成11年 3月 31日	県監査事務局長
木原 望東男	平成11年 4月 1日 ~ 平成13年 3月 31日	県教育次長
米沢 浩史	平成13年 4月 1日 ~	県地方労働委員会事務局長

4 熊本県内公共図書館一覧

番号	館名	連絡先
1	熊本県立図書館	〒862-8612 熊本市出水2-5-1 電話番号 096-384-5000 FAX番号 096-385-4214
2	熊本市立図書館	〒862-0971 熊本市大江6-1-74 電話番号 096-363-4522 FAX番号 096-372-4252
3	八代市立図書館	〒866-0865 八代市北の丸町2-35 電話番号 0965-32-3385 FAX番号 0965-33-8982
4	人吉市図書館	〒868-0015 人吉市下城本町1578-1 電話番号 0966-24-3518 FAX番号 0966-24-4329
5	荒尾市立図書館	〒864-0032 荒尾市増永633 電話番号 0968-63-2379 FAX番号 0968-63-2379
6	水俣市立図書館	〒867-0065 水俣市浜町2-10-26 電話番号 0966-63-8401 FAX番号 0966-63-8401
7	玉名市民図書館	〒865-0051 玉名市繁根木88-1 電話番号 0968-75-1315 FAX番号 0968-75-1170
8	本渡市立図書館	〒863-0033 本渡市東町13-1 電話番号 0969-23-7001 FAX番号 0969-23-7001
9	牛深市図書館	〒863-1901 牛深市牛深町160 電話番号 09697-3-4191 FAX番号 09697-3-4193
10	宇土市立図書館	〒869-0445 宇土市浦田町131-1 電話番号 0964-22-4512 FAX番号 0964-22-4512
11	三角町立図書館	〒869-3205 宇土郡三角町大字波多219-1 電話番号 0964-53-1849 FAX番号 0964-53-1849
12	不知火町立図書館	〒869-0552 宇土郡不知火町大字高良2352 電話番号 0964-32-6211 FAX番号 0964-32-6213
13	城南町立隈牟田文庫	〒861-4202 下益城郡城南町大字宮地1050 電話番号 0964-28-3111 FAX番号 0964-28-7010
14	松橋町立図書館	〒869-0502 下益城郡松橋町大字松橋564 電話番号 0964-32-0878 FAX番号 0964-32-0878
15	小川町立図書館	〒869-0624 下益城郡小川町大字江頭80 電話番号 0964-43-5111 FAX番号 0964-43-5277
16	岱明町民図書館	〒869-0223 玉名郡岱明町大字中土984 電話番号 0968-57-0045 FAX番号 0968-57-0250
17	南関町立図書館	〒861-0803 玉名郡南関町大字関町1319 電話番号 0968-53-3746 FAX番号 0968-53-2351
18	長洲町図書館	〒861-0123 玉名郡長洲町大字長洲2760

1	鹿本郡	植木町立図書館	電話番号 0968-69-2060	F A X 番号 0968-69-2520
19	鹿本郡	植木町立図書館	〒861-0136 鹿本郡植木町岩野 2 3 8 - 1	電話番号 096-272-6915
				F A X 番号 096-272-6916
20	菊池郡	合志町図書館	〒861-1116 菊池郡合志町大字福原 2 9 2 2 合志町総合センター内	電話番号 096-248-5754
				F A X 番号 096-248-5450
21	菊池郡	泗水町立図書館	〒861-1205 菊池郡泗水町大字福本 3 0 5 - 1	電話番号 0968-38-6866
				F A X 番号 0968-38-7033
22	菊池郡	西合志町民図書館	〒861-1104 菊池郡西合志町御代志 1 6 6 1 - 2 6 5	電話番号 096-242-5555
				F A X 番号 096-242-2817
23	阿蘇郡	一の宮町立図書館	〒869-2612 阿蘇郡一の宮町宮地 2 3 8 3	電話番号 0967-22-2916
				F A X 番号 0967-22-3819
24	阿蘇郡	阿蘇町立図書館	〒869-2301 阿蘇郡阿蘇町大字内牧 9 7 6 - 2	電話番号 0967-32-0067
				F A X 番号 0967-32-0067
25	上益城郡	御船町立図書館	〒861-3204 上益城郡御船町大字木倉 1 1 6 8	電話番号 096-282-0888
				F A X 番号 096-282-0894
26	上益城郡	矢部町立図書館	〒861-3514 上益城郡矢部町大字城原 1 6 9 - 1	電話番号 0967-73-1616
				F A X 番号 0967-73-1888
27	八代郡	鏡町図書館	〒869-4202 八代郡鏡町大字内田 4 6 8 - 1	電話番号 0965-52-5567
				F A X 番号 0965-52-1483
28	八代郡	宮原町立八火図書館	〒869-4608 八代郡宮原町大字宮原町 5 2	電話番号 0965-62-3489
				F A X 番号 0965-62-3489
29	芦北郡	芦北町立図書館	〒869-5441 芦北郡芦北町大字佐敷 2 0 4	電話番号 0966-82-2213
				F A X 番号 0966-82-2631
30	球磨郡	錦町図書館	〒868-0302 球磨郡錦町大字一武 1 5 8 7 - 1	電話番号 0966-38-3420
				F A X 番号 0966-38-4452
31	球磨郡	須恵村立図書館	〒868-0451 球磨郡須恵村 1 2 2 7 須恵村文化ホール内	電話番号 0966-45-5511
				F A X 番号 0966-45-4600
32	天草郡	大矢野町立森記念図書館	〒869-3602 天草郡大矢野町大字上 1 5 3 9	電話番号 0964-56-4393
				F A X 番号 0964-56-4393
33	天草郡	松島町図書館	〒861-6102 天草郡松島町合津 4 2 7 6 - 2 3	電話番号 0969-56-0777
				F A X 番号 0969-52-8105
34	天草郡	御所浦町立図書館	〒866-0325 天草郡御所浦町 3 5 2 5 - 2	電話番号 0969-67-3931
				F A X 番号 0969-67-3977
35	天草郡	河浦町図書館	〒863-1215 天草郡河浦町白木河内 1 7 5 - 1 3 河浦町文化会館内	電話番号 09697-6-0388
				F A X 番号 09697-6-0388

5 平成13年度の県内公共図書館の概要

平成14年3月31日現在

区分	蔵書冊数	年間受入 図書冊数 (冊)	図書購入 費(千円)	個人貸出				団体貸出	
				本館分(含分館)		移動図書館		団体数	貸出冊数
				登録者数	貸出冊数	登録者数	貸出冊数		
熊本県	617,565	19,754	40,807	126,838	189,228	81	41,612	52	13,231
熊本市	806,870	56,312	96,475	151,424	1,474,353	7,638	83,428	130	46,176
八代市	233,237	10,252	19,362	18,138	188,166	2,032	13,137	29	9,272
人吉市	68,316	3,080	4,456	1,216	80,282	4	25,552	14	459
荒尾市	84,953	1,767	5,050	7,840	122,405	-	9,078	18	2,795
水俣市	95,465	3,692	5,845	2,873	53,893	1,007	31,757	3	555
玉名市	113,740	5,454	10,112	2,615	229,793	1,880	21,241	17	-
本渡市	78,467	4,742	5,276	4,681	140,226	1,141	10,270	7	1,740
牛深市	32,386	1,276	2,457	3,484	15,552				
宇土市	64,092	2,673	6,026	5,731	79,402			12	4,360
三角町	21,928	2,140	3,400	3,114	48,458			2	28
不知火町	50,919	6,785	12,390	4,220	84,051	-	3,895	8	6,700
城南町	22,300	913	1,422	751	14,562	169	2,299	6	1,260
松橋町	34,492	1,452	3,350	673	41,786			6	1,451
小川町	32,322	4,196	6,377	5,317	68,528			50	5,696
岱明町	24,819	1,466	2,340	3,050	27,244				
南関町	36,231	2,682	3,954	3,928	34,107			-	3,372
長洲町	44,790	2,761	5,000	8,250	88,271				
植木町	67,211	5,198	9,335	12,430	208,858	共通	34,237	-	1,277
合志町	73,586	8,977	14,438	11,844	154,980			22	9,101
泗水町	55,196	4,866	9,170	6,653	109,760			26	3,729
西合志町	138,263	14,385	27,506	16,774	398,357	-	28,424	30	15,102
一の宮町	35,045	2,230	4,695	1,488	16,493			5	1,024
阿蘇町	63,775	8,010	7,593	6,973	87,716	-	5,914	122	2,316
御船町	13,002	1,160	2,105	3,330	-				
矢部町	20,990	3,330	6,319	1,979	21,341			7	-
鏡町	33,820	3,766	6,262	480	65,678			7	47
宮原町	12,872	1,047	1,270	698	13,794			2	30
芦北町	41,763	535	1,178	-	8,978			15	2,148
錦町	30,105	941	1,726	4,116	13,879			13	2,923
須恵村	4,779	101	230	176	-				
大矢野町	18,092	1,042	2,116	-	8,163	-	1,170	2	100
松島町	38,824	3,005	2,640	3,001	32,669			12	334
御所浦町	37,067	838	539	261	4,521				
河浦町	36,567	988	1,480	1,038	10,571	124	2,060		

熊本県の“移動図書館”は、“配本協力車”の貸出館及び貸出冊数です。

表中の“-”は、実績はあるが数値は不明なものです。

開館時間

第1・第2閲覧室

火曜日～金曜日 9:30～19:00

土・日・祝日 9:30～17:00

子ども図書室・視聴覚室・熊本近代文学館

火曜日～日曜日 9:30～17:00

交通案内

・JR 熊本駅から路面電車又はバスで 30 分

・JR 新水前寺駅から徒歩 20 分

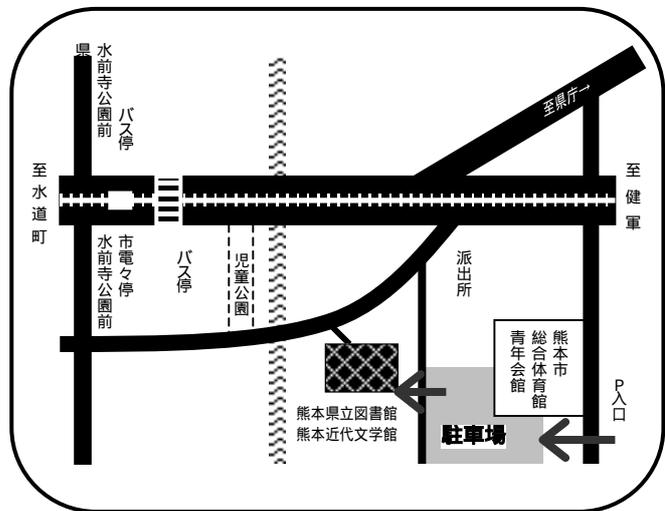
〔バス 水前寺公園前・県立図書館入口下車
・路面電車 市立体育館下車

いずれも徒歩 5 分

・駐車場 熊本市総合体育館裏（兼用）

休館日

- ・月曜日（祝日に当たる時は、その翌日）
- ・月末日
- ・年未年始（12月28日～1月4日）
- ・特別整理期間（年間14日以内）



平成13年度年報

発行日 平成14年8月1日

発行 熊本県立図書館

熊本近代文学館

〒862-8612

熊本市出水2丁目5番1号

TEL 096-384-5000

FAX 096-385-4214

URL <http://www.library.pref.kumamoto.jp>

携帯URL <http://www.library.pref.kumamoto.jp/cweb/i>

14 教委 熊岡

001